

□私の意見

神戸を 海・陸・空を結ぶ 国際港都に

石田 高士

(神戸航空貨物ターミナル株式会社)
代表取締役常務社長



私が昭和三十九年に神戸市役所の調査室に入った頃、神戸経済は曲がり角に来っていました。土地の狭い神戸では、鉄鋼・造船等の臨海型産業の新規立地のための用地などは飽和状態になっていたのです。また、港の近代化も進み、在来船による輸送からコンテナ船等をはじめとする革新船による輸送へと移行しつつありました。

そんなとき発想されたのが、ポートアイランドです。

従来の桟橋埠頭を横に広げるのではなく、港の前面の水域を埋め立てて埠頭を作り、内側後背地を居住・業務スペースにする、言わば逆転の発想です。

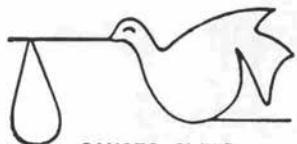
昔から神戸は、海というチャンネルで世界に通じていました。情報やヒト・モノの出入りが盛んだったのは、港があったからこそです。やがて航空機の発達で、船でヒトを運ぶということが少なくなってきたしました。ヒトは空へ、モノは海へ、という流れになつたのです。

実は、その流れも近時また変りつつあり、飛行機でもモノ(荷物)を運ぶ時代になつてしまひました。船ほど大量には運べませんが、生鮮ものやハイテク製品・貴重品等は飛行機のほうが断然有利です。

ですから今や世界に通じるには、海の港だけでは不十分なのです。とにかく、空と海と連携したミナトを持つことが、今後の神戸の発展には必要だと思います。

神戸航空貨物ターミナル(K-ACT)は、海・空・陸をひとつに結んだ「新しいミナト」です。九月に関港を迎える関西国際空港と神戸を海上ルートで直結し、関空を経て輸出入される国際航空貨物の一大集配拠点となります。また、「定時性、迅速性、確実性」を備えた、西日本経済と世界を結ぶ拠点を目指しています。

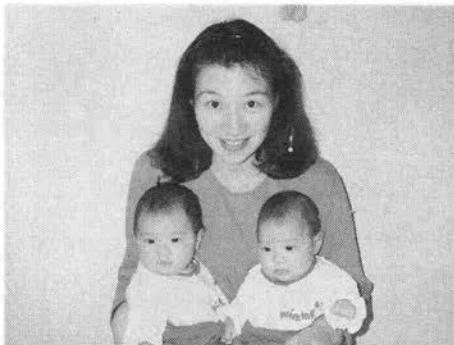
これは世界初の試みであり、何の先行モデルもなく手探り状態で出発しました。最初は非常に困難な作業を強いられましたが、まず明確なコンセプトを打ち立て、さまざまな意見を結集し、時間との競争のなかで決断していくことによって、魂の入ったものを作り上げることができたのではないかと考えています。
すばらしい結果が得られる信じて、今後もミナト神戸の発展に寄与していきたいと思っていますので、諸兄のさらなるご支援ご協力をお願いします。



SAMOTO CLINIC

佐本
産科

ママといっしょに



赤ちゃん：松浦 梨奈ちゃん（長女）（平成6年
1月24日生まれ）
松浦 果奈ちゃん（次女）

ママ：奈美さん

「素直で明るい、誰からにも好かれる人に育って欲しいです。」

★ 佐本産科・婦人科 ★
佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
TEL.078-575-1024 (病室) 078-576-9639
市バス上沢4停南スグ
●駐車場完備●

夏の役者が勢ぞろい

デザートセット

フルーツたっぷりの爽快ゼリー
正統派カスタードプリン
伝統の味わい豊かな水ようかん



良く冷やしてお召し上がり下さい

8個入り ￥2,000

12個入り ￥3,000



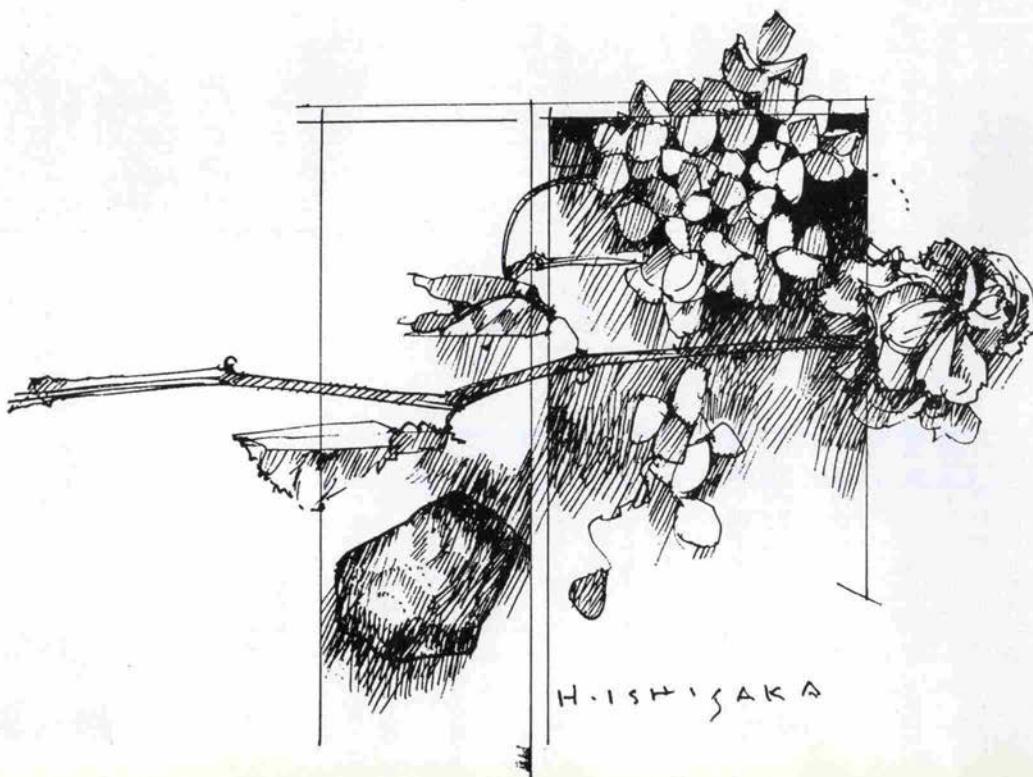
北欧の銘菓
株式会社 フーハイム・コンフェクト

本社 〒651-21 神戸市西区北別府2-1-2
TEL.(078)974-9756 FAX(078)974-9758
大阪営業所 〒558 大阪市住吉区刈田町7丁目12-19
TEL.(06)697-9435 FAX(06)697-4188

東京・名古屋・大阪・神戸

洗朱／鈴木 漠

絵／石阪春生



沖の方には

巨きな器^{うつわ}があつて

絶えず時間を汲み上げている

夜明けちかく

波打際はめくれていて

それは 婚姻の床の

柔らかく冷たい敷布だ

群れて飛んで

鳥たちはそのまま

愛憐の文様となるのだろう

ここでは

自然が 人間を

人間の営みを模倣するのだ

ひっそりとして

死者と生者とが

交わる気配もある*

天地に慈しみはない*

あの 雲と波との重なるあたり

ようやく太陽は生まれて

ひとすじ

洗朱の帶が解かれている*

曙光

洗朱の帶が解かれている*

曙光

蕪児のように

光を背負って

船が一艘帰ってくる

* 天地に…。老子「上篇」
* 洗朱。色名、黄味を帯びた薄い朱色。

ご健勝を心からお祈り申し上げます。

絵／石阪 春生

牧 冬彦
△神戸商工会議所



月刊神戸っ子 <400号> へのメッセージ



月刊神戸っ子が記念すべき創刊400号を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

貴誌は、昭和三十六年の創刊以来、今日まで地域に根ざしたミニコミ誌として、文化、芸術など多岐にわたる神戸発の情報を創造・発信され、多くの神戸っ子の共感を得てこられました。

このたびの創刊400号を機に、誌面の一層の充実をはかられ、新しいライフスタイルの提案やコミュニケーション情報を通じ、神戸に相応しい文化の香り溢れる地域社会づくりに寄与されることを期待致しております。

宮崎 辰雄
△財團神戸都市問題研究所理事長



めでとう。

開港以来、世界に開かれた国際港都として発展してきた街、神戸。「月刊神戸っ子」はそんな神戸にふさわしいタウン誌と言えます。三十年の長きにわたり、神戸文化の情報発信誌として、地域文

創刊400号を心からお祝い申しあげます。

関西国際空港の開港を機に、世界都市“関西”を先導する地域として注目を集める兵庫県では、瀬戸内海から日本海側に及ぶ全地域にわたって、交流と共生の舞台づくりが着々と進んでいます。もとより、それを支えるには、的確でタイムリーな情報の広がりが不可欠なことはいうまでもありません。月刊神戸っ子が一層充実し、より多くの人々に愛され親しまれることを期待しています。

貝原 俊民
△兵庫県知事



笹山 幸俊
△神戸市長



月刊神戸っ子が創刊400号を迎えたことを、心よりお慶び申し上げます。

タウン誌の草分けとして昭和36年に発刊されて以来、地域に密着したきめ細やかな取材による紙面は、市民はもとより、神戸を訪れる人にも大変力強い道しるべとなつております。新しい情報を神戸から発信し、文化の花開く都市づくりに、これまで以上に貴誌のお力添えをいただきますようお願いいたします。最期に、神戸っ子の今後ますますのご発展と皆様方の

ご健勝を心からお祈り申し上げます。

化の振興に大きく貢献されたまし
たことに、敬意を表します。

今後益々、「月刊神戸っ子」が、
国際性を高め、二十一世紀に向け
たタウン誌として、発展されるこ
とを期待いたします。

淀川 長治



（映画評論家）

むかしから、たいがい新しい印
刷物誌は、三号でつぶれるもので
すが、この、鬼才・神戸っ子は四
〇〇号を迎えた。鬼才プラス
みらくる。これもひとえに神戸っ
子魂の叫びとこそ申せるであります
よ。KOBECCOと綴るこ
の西洋あくせんと文字をつらぬか
れることその他もろもろの神戸の
ヤンチャ、ナンジャチューネン、
アホカ、カマヘン、ヤツチヤルデ
エ……この精神のたまものであ
り、ひとえに鬼人小泉美喜子女史
の成せる業でありますぞ！

田辺 聖子



（作家）

バツとあかるい、力強いオーラ
が発散するような雑誌ですね。最
新の神戸情報が得られて、その上
に見てたのしく美しいからです
き。

全国の人に読んでもらえれば
い

いな。神戸の町へまだ来たことの
ない人でも、「神戸っ子」を読むと
神戸にいる思いがするでしょう。
そして神戸を訪れる時には「神戸
っ子」をガイドブックにして。日
本中の人に読ませたいわ。

米花 稔



（神戸大学名誉教授）

創刊四〇〇号おめでとう存じま
す。継続は初心からの伝統とたえ
ざる革新のバランスの三十余年の
経験の蓄積によるものと、小泉さ
んはじめ関係のかたがたの努力の
賜物と心から敬意を表します。な
により「月刊神戸っ子」を通じての
地域の多様なジャンルの交流の役
割を想うと、コミュニケーション
時代といわれる二十一世紀を前に
今後の一層の発展を期待します。

新野 幸次郎



（神戸都市問題研
究所所長）

編集発行人の危険負担で発刊さ
れる商業誌なる、祝何百号という
ことで社外の人にメッセージを依
頼することはない。その点「月刊
神戸っ子」は違う。会社は有限会
社とはなっているが、本誌巻末に
列記されている市内の沢山の名士
に守られ、また神戸を愛する市民
の人々の支援で続いている雑誌

である。その意味では一種の協
同組合的なものになつていて。今
後の飛躍のためには、この辺の点
検査が不可欠になると言つてよいか
もしれない。ご健斗を祈ります。

田崎 俊作



（代表取締役社長）

「神戸っ子」創刊400号誠におめ
でとうございます。

神戸を代表するハイセンスな香
りを持つタウン誌として、数多く
のファンに愛読されていますが、
これは33年に及ぶ毎月毎号の積み
重ねであります。

レイアウトの斬新さ美しさ、編
集内容の充実等、「神戸っ子」を
傍に置くだけで楽しく感じます。
今後も神戸の街の掛け替えのな
い情報誌として、役割を十分に
果していただきたいと期待してい
ます。

中内 力



（ボートピアホテル
取締役社長）

「神戸」を訪れる人々にはやさしい
道しるべ」をモットーに「月刊神
戸っ子」が創刊四百号を迎えられ
誠におめでとうございます。観光
やコンベンション参加の為に、昨
年神戸を訪れた観光客は二千七百
五十万人に達し「月刊神戸っ子」

は必携の情報誌として高く評価されています。関空開港で神戸の存在を内外に強くアピールしなければなりません。これからも集客都市・神戸の発展の為に感性豊かな楽しい情報や企画を発信されますよう期待しています。

望月 美佐
（月刊書道芸術院）



リズムに陥りやすい傾向も、わずかながら感じられます。この四〇号を機に紙面の刷新をお願いします。私に於ては、音楽たく、とくに私の関係では、音楽分野の情報や批評、エッセイなどを、さらに充実して欲しいと思います。

石阪 春生
（画家）



「継続は力なり」の言葉通り、社長・編集長以下皆様方の地道な努力が実って、この度四百号を迎えたこと心からお祝い申しあげます。私にとって月刊神戸っ子は多くの情報を知る手掛りであり、又ファイアルにしたりして毎月とても楽しみに待っております。これからも大きく飛躍され、千号を目指して、神戸らしい明かるく、洒落た雑誌を期待し、陰ながら応援しております。

小石 忠男
（音楽評論家）



神戸の人々にすっかりと、おなじみになったタウン誌『神戸っ子』も400号を迎えると言うことで、なんとよくつづいたものだ

すばらしい数字であると、心からお祝いを申し上げます。いまさらながら小泉（兄）社長の発想とねばり、小泉（妹）編集長の感性と人脈のひろがりに敬服せざるをえません。

こうした、神戸っ子エネルギーは500号、600号へとまさにエンジンに道は続くのである。

川上 勉
（オーリースタイル）



私は神戸生まれの神戸育ちで、神戸で遊び、神戸で仕事している、根っからの「神戸っ子」です。神戸が自慢で、神戸が好きで、神戸の悪口を言われるとしても腹が立ちます。海あり山あり、魚どれどれ、肉美味い、水良く、美人多くさくとも、日本一の道楽都市である。

松宮 隆男
（モルソフ株式会社）



仲間達が起した。『月刊神戸っ子』は真先にこれを誌面に取上げ、長期大キャンペーンを打ち、運動を宣、産、学に婦人団体、文化人、報道機関も巻き込んだ一大市民運動へと触発する役割を果された。400号を契機とし、今後更に『世界をリードする個性派先進文化都市神戸』の限りない歩みを支える人やグループ、企業や団体を発掘しながら、香り高い文化のまちづくりに貢献活動していくれることを期待します。

400

四〇〇号達成おめでとうございります。希なる記録だと思いますが、それ以上にこの雑誌がタウン誌の分野で神戸の文化に貢献したことを探してみたいと思います。しかし最近では、それが整ったスタイルとして定着した結果、マンネ

ます。希なる記録だと思いますが、それ以上にこの雑誌がタウン誌の

京で聞いても札幌、福岡で聞いてもその答は「神戸」。

20年余り前「神戸を国際的なフ

アッショーン都市に」の運動を神戸

を高く評価したいと思います。しかし最近では、それが整ったスタ

イルとして定着した結果、マンネ

森範二
（株式会社大丸）



何時までも、「神戸っ子」の誇りを歌い続けて下さい。

創刊四〇〇号おめでとうござい

ます。

「月刊神戸っ子」は、本当に神

戸を愛し神戸を知る神戸っ子によ

る神戸っ子のためのミニコミ誌と

して、三十余年にわたり常に街の

中に、私たちの心の中にあります

た。小磯良平画伯の作品が表紙を

飾るこの本は、まさに神戸そのも

のであります。継続は力です

神戸のミニコミ誌として今まで培

われた力を基に、四〇〇号を一つ

の道程として五〇〇号に向かって

ますますの発展をお祈り致します。

畠崎 広敏

（株式会社ワールド
代表取締役社長）



とかく関西では雑誌が育たない
と言われる中、「神戸っ子」が創
刊400号を迎えた私もうれしさ

で一杯です。常に神戸を刺激し続
ける先駆者の雑誌として、関西の

発展に大きな役割を果たしてくれ
た「神戸っ子」。今、関西が注目

を浴びている中で、500号、1000号に
向けて益々期待が高まっているこ
とです。

「神戸っ子」も「ワールド」も、
神戸で生まれ、神戸で育つたもの
同志。これからも、お互い飛躍し
続けて行きたいものです。

武田 則明

（建築家）



安水 稔和

（詩人）

不特定多数の顔の見えない市民
社会ではなく。一人一人が生き生
きとした個有名詞を持った顔の見
える市民社会を形成する為に。時
にはマンネリに落ちても良い
から、若々しい常に新しい出来事
や物すぐに飛びつく神戸っ子の
気質を忘れることなく。お祭を愛
し、美しいものに興味を引かれ、
美味しいものに心引かれる。しか
し軽薄無知ではなく。弱いものの
味方であり、ちょっとり知的でさ
らなる500号に向って頑張って
下さい。チャオ！。

王岡かおる

（作家）



小室 豊允

（姫路獨協大学教授）



経済活動の広域化がますます進
み、国家への帰属意識が薄まるい
っぽう、共通の文化（言語、食慣
習など）を持つ地域のつながりが
強くなっています。

金太郎アメのように特色のない
日本の都市のなかで、神戸はめず
らしく「文化」と呼べる地域性が
あります。

四〇〇号を迎えた「神戸っ子」
は、その文化を伝え、情報を発信
しつづけています。ますますのこ
とがメイン。子が子を産む、
健闘をお祈りします。

そんな時代まで末長く現役の母で
いてほしい。



中内 功

△代議員
神戸市議会議長



一九六一年に創刊されて以来、神戸市民の情報誌として、神戸経済や文化の紹介を通じて地域社会の発展に貢献してきたことに敬意を表します。

今後とも、定食メニューのような一般的な神戸経済や文化の紹介ではなく、独自のフィールドワークによって発掘した、神戸の良さや面白さを多くの人に伝え、新しい神戸文化の担い手としてますます発展されることを心から祈念いたします。

陳舜臣

△作家



四百号おめでとう。ずいぶんがんばりましたね。「神戸っ子」の誕生が、私の作家生活スタートと同じ年なので、記念すべき四百号という数字は、私にとって感慨深いものがあります。高く積み上げたので、足もとにくれぐれもご注意。高すぎて目がくらむおそれがあり、記念号がすぎるともう四百という数字を意識しないほうがいいのではないかと思ふけれども、あとのところをきたえておくこと。おめでとう！

中西 勝

△画家



「神戸っ子」とのおつきあいはその前身の「もとまち」以来ですから、34年になります。同人雑誌のようにスタートしたときから、「描かせてもらっている」という気持ちを忘れないようにしています。

400号に達した「神戸っ子」も傲ることなく、いつも初心を忘れないのでいて下さい。

神戸の人は自分のことをオッヂヨコヨイだとよく言いますが、文化度の高いオッヂヨコヨイを目指して頑張って下さい。

伊勢田史郎

△神戸芸文議長



神戸の文化を考えるとき、「神戸っ子」の存在を抜いては大きな欠落が生じます。この舞台には、優れた多才な多くの芸術・文化に携わる人びとが登場しました。またブルーメール賞などの創設は、有為な新人に機会を与え、神戸という開かれた都市に、より爽やかな風と活力を送り込みました。感性ゆたかな人材を育て、町づくりに貢献する、そんな方向の延長線上に「神戸っ子」のさらなる発展も約束されています。四〇〇号、本当におめでとう。

ジヤン・メルオ

△神父



神戸の町にほほえみがあります。33年前から。神戸っ子400号発刊おめでとうございます。皆様いつもながらありがとうございます。

角本 稔

△ルミナス被光社
産業部次長



月刊神っ子四百号誠におめでとうございます。昭和9年からの誌を33年前から継承されたとか。港街の土壤と貴誌のバイタリティーと感覚が今日の神戸を育んだと言えます。

私は昭和54年春、当時港めぐりの船長在職中に取材で見えた小泉副編集長（当時）と巡り合いました。以来、海船港欄に執筆する機会を与えられ、今は港街づくりと共にさせて頂いています。「神戸の事は神戸っ子を見れば分る」本として更に頑張って下さい。

嘉納 邦子

△故小畠良平画伯



私の大好きな神戸のお店、永良一郎家具屋さんやサノへさんの店内に何時もおかれているオシャレな雑誌「神戸っ子」。父の絵の

表紙もすっかりおなじみになり、

何だかほっとするくなる。

あのほどよい大きさがいい……

あの表紙の白の部分もいい……

400号が今度は500号に向

けてずっとオシャレにありつけ

て下さい。

又、お祝いのメッセージが書け

ることを祈っています。

植田 紳爾

（宝塚歌劇団演出家）



永田良一郎

（永田良介商店会長）



は、いつも力強い味方です。

これからも、神戸出身者の心の

バックボーンとして、刊行を続け

て下さい。

同じ神戸を愛する者として、頑

張りましょう。

申し上げます。私にとっては「育

ての親」である「神戸っ子」。神戸

の社交界を紹介する雑誌の老舗と

して今後ますますの発展をお祈

りしております。おめでとう!!

—オーストラリアより—

藤本ハルミ

（KFM会長・デザイナー）



「四百号って、何年になるわけ…」

「三十三年目よ」

「女の厄年やねえ」

リストラで思案投げ首の上移転

したビルが家賃が半額なのに部屋

の大きさは同じ、新築で眺望もよ

しといいことづくめで、正に一寸

先は光! である。

タウン誌としてそれだけ長く続

くことは全国でもまれだと聞く

が、比叡山の山田恵緒管長が編集

長のミコさんにくだされた「樂

天」（天を楽しむ）を心の支えに

厄もきっと乗り切るに相違ない。

まずは四百号出版おめでとう。

「神戸っ子」は、私が音楽家として活動を始めた時から15年間ずっとバッカアップし続けてくれました。今日の私があるのも一重に「神戸っ子」のおかげだと言つても過言ではありません。その「神戸っ子」が今回400号を迎えることは驚きです。本当に心からお祝

新井 满

（作家）



創刊四〇〇号、おめでとうござります。月刊誌四〇〇号といえれば、三十三年余り…、大変な歴史です。

江戸っ子、浪花育ちなどに囲まっている、神戸生まれ、神戸育ちの私にとって、「月刊神戸っ子」

創刊四〇〇号、おめでとうござります。月刊誌四〇〇号といえれば、三十三年余り…、大変な歴史です。

鳳 蘭

（女優・元宝塚）



朝比奈千足

（指揮者）



新井 满

（作家）



創刊四百号おめでとうございま

す。月刊神戸っ子の素晴らしい所は、明かるい光に満ち溢れていること。風通しが良いこと。頁を開くと、その向こうから音楽が響いてくることがあります。光と風と音楽の雑誌の明日に乾杯!

■ 第18回

戦後、日本の復興と繁栄に大きな足跡を残した三洋電機株式会社の創設者・故井植歳男氏の遺志により、「財団法人井植記念会」は昭和44年11月に設立されました。同会では兵庫県在住または兵庫県にゆかりの深い人（団体）の中から、めざましい活躍をされ、かつ、多大な貢献をされた人（団体）を対象に、その功績を讃えると共に地域社会のより一層の発展に寄与したいと考え、昭和52年に「井植文化賞」を制定しました。18回目の今年、6部門の受賞者は次の通りに決定しました。受賞者にはライオンのブロンズ像と、副賞として賞金・個人30万円、団体50万円が贈られます。各賞の選考についてはP.42をご覧ください。

井植文化賞 受賞者発表

主催・財団法人井植記念会



■ 科学技術部門

天 津 瞳 郎

<神戸大学医学部教授>

神戸医科大学大学院修了後、フンボルト奨学生を獲得して昭和47年にケルン大学へ留学。神戸大学医学部附属病院で勤務の後、昭和61年、神戸大学医学部教授（耳鼻咽喉科学）に就任。現在に至る。喉頭癌患者にとって大きな福音となる天津式音声再健術の研究に尽力。顕著な効果を上げ、高い評価を受けている。国内のみならず、ドイツ、フィリピンの学会にも名を連ねている。



■ 文化芸術部門

鈴 木 漠

<詩人>

井正海運株、徳島シャトルライン株の取締役と徳島県旅客船協会事務局長を務めるかたわら、精力的に執筆活動を行い、昭和33年刊行の詩集『星と破船』を皮切に3～4年に一冊のペースで珠玉の詩集・連句集を刊行している。また同人誌「海」の創刊、連句同人「海市の会」の結成等、活動は幅広い。日本詩人クラブ賞受賞。連句協会推薦図書表彰。徳島県出身。神戸市在住。



■ 報道出版部門

Kiss-FM 社長
小 横 雅 章

心をどこかに置いてきた様な気がしていた。
人々の空ろな心を埋めるものは何か——。
それを求めて神戸ラブストーリー「ドラマ8」を作った。
たくさんのメッセージが寄せられている。
今では番組を通して人と人が語り合う様になった。
人々の心を潤すものがここにあった…実感である。



■ 社会福祉部門

檜 崎 茂登子

<元・日本病院ボランティア協会会长>

昭和41年、公立病院としては初めてボランティア活動を始めた県立西宮病院では、その当初から中心的存在となり、その後も尼崎、宝塚、西宮の公立病院や兵庫医大病院等で次々とボランティアのグループづくりに力を注いで現在に至る。昭和49年設立の「日本病院ボランティア協会」では昭和56年から4年間、会長を務めた。現在は宝塚市の市民相談等も担当している。



■ 国際交流部門

桑 原 泰 業

<関西日印文化协会会长>

現在、昭和22年設立神戸ユネスコ協会会长、昭和33年設立関西日印文化协会会长、昭和61年設立日本ネパール文化协会会长として活躍中。定例の月例会では、インド文化をテーマに講演会等を行っている。昭和59年芸術文化団体半どんの会より、「半どんの会文化賞（県民感謝賞）」受賞。平成3年兵庫県知事より「兵庫県功労者」として表彰される。



■ 地域活動部門

五色町における
保健医療福祉
ICカードシステム
開発検討委員会
代表 松浦 覚

町政の基本施策として住民の健康を取り上げた五色町は「健康の町」宣言を行い、ICカードを用いた保険・医療情報システムの開発、教育を進め平成2年から本格的な導入が始まっている。ICカードには個人の健康に関する情報が全て入力されているが、プライバシーの保護にも充分な配慮がなされ、現在では全町民の約半数が利用するまでになっている。



●第18回井植文化賞 ■科学技術部門

★ 課考委員

岩崎 照雄

西湖 烟雨
〈神戸大学農学部農業遺産研究会〉

片岡 邦男

中間 工業
(神戸工場工場部長)

山鳥班

山馬 宗 (神戸大學医学部長)

天津式音声再建術で 喉頭癌患者に福音を

天津 瞽郎

み込む時に、それが気管に漏れる危険がある。天津教授はさらに、人工のこの交通路を食道の筋肉で覆い、食物の漏れを防止する工夫をした。嚥下する際に、食道が拡張・挙上するのを利用して気管と咽頭間の交通路を閉鎖させるのがねらいである。

天津睦郎教授は、これを解決する為、気管と食道の間に人工的な交通路を作り、咽頭に達した呼気をもとに粘膜を振動させる本来のものに近い声門を作る方法を考案した。しかし今まででは食物をの

音声の獲得がその後の生活の為に必要である。今までに食道を用いて術後の音声の再建が種々行われてきたが、なかなか生來の声を取り戻すまでには到らなかつた。

ヒトの喉頭癌に対する摘出手術は、ビルロートによつて一八七三年に行われたのが最初であると言われる。以前一二〇年間にこの手術は喉頭癌の根本的な治療法としていろいろ改良され、世界で広く行われてきた。しかしながら喉頭癌の摘出によつて癌は治つても、患者は音声を失う。この為に第二の

選考経過

ヒトの喉頭癌に対する摘出手術

選考経過

17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

如她离家出走跟周波、李雨生认识的，是她在2003年1月1日从

卷一百一十五

郎子

生 座 駿 熱 葦 計 脳 微 上 バ 生 家 章 隘 都 農 遺 岩

植物形態用於帶狀理學機械工具測量器之研究

生物化学生物能生種育種の研査者者の学画計画

植物学 V 学 V 理 脳 痘 レタ
社会研究会 建

學 々 々 復 築

帰字
▽▽

●受賞者メモリア川

る方法を創案し、これまでに二五〇人余りの喉頭摘出手術を行ってきた天津睦郎氏。

今回は、社会貢献度が高く、これまでの実績も多いことが高く評価され、天津睦郎氏に決定した。



●第18回井植文化賞 ■社会福祉部門

★選考委員

津田 元

<神戸新聞社論説顧問>

野上 文男

<川崎医療福祉大学 医療福祉学科助教授>

橋本 明

<家庭養護促進協会事務局長>

兵庫県立西宮病院は昭和41年7月から、淀川キリスト教病院、大

| 44 |

阪赤十字病院に続き、わが国では三番め、公立病院としては全国で初めてのボランティア活動をとり入れた病院だがその時に中心となつてボランティアグループを組織し、活動を始めたのが橋崎茂登子さんである。橋崎さんはそれ以後県立尼崎病院、兵庫医大病院、宝塚市立病院、西宮市立中央病院等で次々とボランティアのグループづくりに力を注ぐと共に、昭和49年1月に「日本病院ボランティア協会」が設立されてからは初代会長の広瀬夫佐子氏を支える副会長となり、協会の運営と発展を中心にとなつて努力を続けてきた。

今年20周年を迎えた協会には全国で80グループ（兵庫県下では17の病院ボランティアグループ）、約3000人のボランティアが加盟している。

橋崎さん自身も昭和41年からこれまでに病院ボランティアとして四三〇〇時間の活動歴をもつている。

日本の病院ボランティアの育成と発展に長年地道な努力を続けてきた実績を高く評価し、協会が20周年を迎えたのを機にこの賞を贈りたい。

△橋本 明▽

■選考経過

過去2~3年の間に候補として挙げられ実績も積んできた各団体個人を再度見直す形となった。末期癌の患者と家族を支えるいづみ会を創始され終末期医療に関しては世界的な河野博臣さん。障害者の方によって結成されたいの楽団あぶあぶの代表として、福祉と文化を結びつける活動を情熱的にこなされている東野洋子さん。また、障害者の自立生活を支援している西宮メイン・ストリーム協会、ボランティアヘルパーの原点でもある神戸ライフケア協会などの名前が挙げられる中、今回は橋崎茂登子さんの受賞が決定した。

橋崎さんは病院ボランティアの活動に長年尽力し、全国的にも影響を与えた実績が高く評価された。

●受賞者メモリアル

福来四郎

小畠延子

神戸市立友生養護学校

春木幸子

富永繁男

神戸大学看護ボランティア

米田寛子

神戸東部地域入浴サービス実施委員会

山本博繁

エリーア会、OHPこうべ

誕生日ありがとう運動

兵庫ボランティア協会

神戸いのちの電話

賀川記念館

点詰ボランティアグループ連絡会
 Kobe 在宅ケア
 ボランティアグループほほえみ

病院ボランティアの 草分け的存在

橋崎 茂登子

今年20周年を迎えた協会には全国で80グループ（兵庫県下では17の病院ボランティアグループ）、約3000人のボランティアが加盟している。

日本の病院ボランティアの育成と発展に長年地道な努力を続けてきた実績を高く評価し、協会が20周年を迎えたのを機にこの賞を贈りたい。

橋崎さん自身も昭和41年からこれまでに病院ボランティアとして四三〇〇時間の活動歴をもつている。

日本の病院ボランティアの育成と発展に長年地道な努力を続けてきた実績を高く評価し、協会が20周年を迎えたのを機にこの賞を贈りたい。



●第18回井植文化賞 ■報道出版部門

「聴くドラマ」
ラジオ番組新構想
KOBE DRAMA 8

★選考委員

宮本 和
<神戸ラジオ関西取締役社長>

塩見 薫
<NHK神戸放送局局長>

三木 康弘
<神戸新聞社取締役説委員長>

コウベ・ドラマ・エイトはK-1

ss-FMが昨年の秋開始したドラマ番組である。

毎日、午後八時からの一時間の放送で、番組の中心は、神戸を舞台にした三十分钟の恋愛ドラマ、それにリスナーから届けられたメッセージや話の紹介で構成されている。

ラジオの世界でとりあげられる機会の少なくなっているドラマをしかも、これまで音楽放送の専門局と位置づけられてきたFM放送局がゴールデンアワーの真中で、毎日放送しようという大胆な企画であった。

番組が始ってほぼ一年、着実にリスナーの心をつかんでいる。

番組に届けられ、紹介されるメッセージも中高生から中年の女性まで幅広い層に広がっている。

映像を伴わないラジオドラマから届けられる恋のメッセージが聞く者の想像の世界を無限に広げ、その体験、悩みなどと重りあって

独自の世界を作りあげ、これが新たなメッセージとなって放送し送りかえされている。

ラジオドラマへの挑戦として始まつたこの番組、物質的に恵まれていても心は常に何かを求めている現代の若者達が共感出来る新しい世界を創り出したと言つて良いと思う。

△塩見 薫

■選考経過

まず三書物が今年度候補として挙げられた。いずれも新聞社編。それぞれの時代において直面した危機をどう乗り越えたかその決断の時を描いた「神戸市長14人の決断」(神戸新聞社・編)毎日新聞記者が「豊かさを見失った日本をテーマに大阪-神戸間を徹底的に取材した「阪神観」(毎日新聞未来探検隊編著)、終末期医療の現場から報告した「死を迎える時」(朝日新聞社刊)。いずれも話題を呼んだ作品で甲乙つけがたい状況の中、新候補として名を挙げたのがK-1 FMの「KOBE DRAMA 8 (eight)」。ラジオで小説を、という斬新的な試みが、老若男女を問わずこれまでにない「改革」となるであろうと満場一致で今年度井植文化賞に決定。放送界の未来に大きな期待が寄せられた。

- 受賞者メモリアル
- 171615 141312 11109 8 7 65 4321 「あなたの愛の手を」
神戸空襲を記録する会
- 兵庫県学校保健会議
サンテレレバ「防ねてみたい兵庫の手づくり」春木一夫
「兵庫探検」兵庫史を歩く
兵庫県高齢者放送大学ラジオ講座「神戸の中堅150社」
- TODAYホットに語ろう
「収録港湾労働組合港」「ひょうご経済人100人」
「火輪の海」「メダルは笑顔に輝いた」
- 神戸新聞「ゴミ問題取材班」
「播磨学講座全四巻」



●第18回井植文化賞 ■国際交流部門

★選考委員

新野 幸次郎

<神戸大学名誉教授>

宇都宮 浩

<兵庫県企画部参事>

住野 和子

神戸YMCAクロスカ
ルチャラルセンターブ
ログラムディレクター

日印文化交流に尽くす

桑原 泰業

なにごとあれ、初心を貫ぬこうとすると俗人には期待できない執念と献身とが要請されるものである。国際交流というような仕事においてはとくにそうである。桑原さんはこの難かしい仕事に敗戦後間もなくから関心を抱き、昭和三三年関西日印文化協会が沢山の人々の協力の下に結成、運営されるようになってからは、その手足となつて活動してこられた。

昭和五二年に、協会の理事長に就任されたからは、京阪神三支部を統合して、「インド週間」や「インド祭」などを企画実行するほか、日本でインド人が最も多く居住する神戸の特性を生かして難かしい環境の下で日印両国の相互理解と友好親善に尽してこられた。

とくに本年三月には、協会創立三五周年を記念して、機関誌「日印文化」で在日インド人についての動向調査を日本ではじめて発表した。桑原さんはまた近年日本ペーパー友好協会も設立、ネパールに色々なものを贈る運動も展開しておられる。ただ、ともすれば、リ

ーダーが先駆的であればあるほど後に続く人が育ち難くなり易い。私はこの機会に桑原さんの偉大な執念が、より多くの人達に分担され、組織化されて行くようになることを祈念しながら、桑原さんのお仕事を讀みたい。

△新野幸次郎▽

なにごとあれ、初心を貫ぬこうとすると俗人には期待できない

■選考経過

これから時代、国際協力・国際理解がますます重要となってくる。多数の候補の中で、今回は特に長期に渡り活動を続けてきた個人・団体に注目が集まつた。

チベット難民児童画の公演会や展示会を催しているチベット難民児童授業会、ホームステイでの経験を相互理解に役立てようと活躍しているユートレック国際交流セ

ンター関西事務局、アジアからの留学生のために生活ガイドブックを作成している中国人留学生支援の会、途上国における子供の援助を主な活動としている国際エンゼル協会、貧困のため教育を受けられない子供達を支援するネグロスの教育里親運動などの団体が挙がつたが、今年は35周年を迎えた関西日印文化交流に貢献してきた桑原泰業氏に決定。氏の長年の一貫した努力がひとつ歴史であると高く評価された。

●受賞者メモリアル

1 加藤一郎 (神戸日独協会名譽教授)

3 神戸日本チリ協会
2 神戸YMCAクロスカルチャールセントラル留学生ホストファミリープログラム

C H I C
アルカディア協会
神戸ブータン友好協会
海星病院ボランティア・グループ

地域文化論

松伯美術館に見られる

可愛らしさと静かな豊かさ

そして学園前周辺の他の美術館

嶋田 勝次 ▲神戸大学工学部建築学科教授▽

この瀟洒（しょうしゃ）な建物が出来ていることを知ったのは、日刊新聞からであったが、近鉄奈良線の学園前駅からバスで大潤橋下車して直ぐ近くにあることから早速出掛けることにした。というのも息子夫婦の家の近くでもあって、大きくなつて来た孫にも会えるというのがその理由である。

この新しい美術館の敷地は、近鉄の故佐伯会長の邸宅の一部にも当つていいたようであり、直ぐ前の大潤池の湖畔に映えて美しく光る建築であることが何とも嬉しい。南側の道路から北の方へまわりこんで玄関ホールにたどり着く。第2・第1・特別の三つの展示室をまわってから、その下のラウンジから中庭へ出ると、紅白の梅の木が我々を迎えてくれている。小口タイルの外壁が、一層やさしさを感じさせてくれている。

この美術館は上村松園・松菴・淳之の親子三代の日本画が展示されていて、常設展となつてあるようである。絵のもつてゐる豊かさに対して、いささか空間のひろが

りに欠けるところがあつて不満をもちながら、それをカバーしてくれているのは、その隣りといふか隣接している旧佐伯邸の日本の空間のふんいきのおちつきである。

丁度桜の季節であつたが、裏の広場の前にしだれ桜が満開直前に当つていたので、花やいだ時になつていたこともあつて、繊細な絵をゆっくり拝見しようという気分と、早く次に出掛けようという感覚とが交錯していたのである。

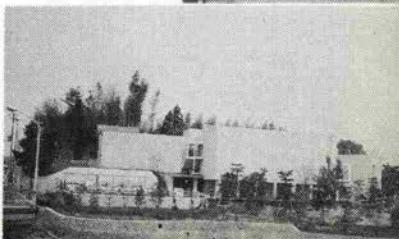
駅から南東へ十分位歩いた高台に大和文華館がある。吉田五十八先生の設計による日本調といふどつしりとおちついた古典的建築の構成に存在感をきちんと見せてくれている。私共がよく教材として利用している「建築設計資料集成」の中にこの建築も紹介されているものである。

この美術館は蛙股池を半島として突出したところに立地しているのだが、その対岸といつてよいのか、その池の西側に個人的な中野美術館がある。代々林業を家業としていた中野氏が収集して來た日本近代の洋画と日本画の作品が展示されている。

玄関を入つた中央には佐藤忠良先生の女性像が立つ。一階下るとその踊り場から外部の池の対岸に大和文華館が望めるし、地階には茶室まで配した心配りに、この設計をされた彦谷大先輩のうまさが見える思いがしたのである。

近鉄創立五十周年の事業のひとつとして昭和三十五年に開館したことと、日本と東洋の美術の収集と展示にエネルギーを費して來ているのも立派である。

この美術館は蛙股池を半島として突出したところに立地しているのだが、その対岸といつてよいのか、その池の西側に個人的な中野美術館がある。代々林業を家業としていた中野氏が収集して來た日本近代の洋画と日本画の作品が展示されている。



KFS 20周年記念 シンポジウム&ティーチイン 激論 3 時間！

テーマ ハート and アート
KOBE いま～みらい

コーディネイター 小室豊允さん
<姫路独協大学
経済情報学部教授>

パネラー 新谷秀紀さん
<彫刻家>

高野多美さん
<神戸大丸コーディネイター>

武田則明さん
<建築家>

堀江珠喜さん
<大阪府立大学
総合科学部助教授>

日 時 平成6年9月16日(金)
17:00開場 17:30開演

場 所 神戸夙月堂88(ポートライナー)
中埠頭
電 (078)302-5555

入場料 1名につき 3000円 (お弁当代含む)

事務局 神戸っ子 担当 日野 電 (078)331-2246



(女性らしさを
取り戻す)

●年と共に気になりだすシワやたるみも
いわゆる「中年」と呼ばれる年齢になると、ホホが垂れ下がったり口の周りなどにシワが目立ってくるものです。
こんな場合は、フェイスリフトという画期的若返り術で、気になるシワやたるみを、きれいに取り除くことができます。
これで、5~10歳は若返ることができます。

・費用 フェイスリフト60万円

●目の下のたるみ

目の周りの小ジワや目の下のふくらみが気になる人も、簡単に悩みを解消することができます。

・費用 小ジワには手軽なコラーゲン注入

1回 4万円～

目の下のたるみ取り 20万円

※表示金額以外、費用は一切かかりません。

カウンセリング無料

PRESENT 美容整形に関しての最新情報を満載した本「いつまでも若く美しく」(品川美容外科 編集一著)を抽選でプレゼント。ご希望の方はハガキに
に住所・氏名・年齢・電話番号を書いて下記の宛先までお送りください。
〒108 東京都港区港南2-6-3 新富ビル3F
ピューティークラブ「いつまでも若く美しく」プレゼント 神戸っ子様まで

24時間無料テープ案内

0120-006477

神戸品川美容外科形成外科

078(222)3660 (女性)

078(222)3677 (男性)

診療時間／AM10:00～PM7:00 (年中無休)

※各種クレジットカード・ローン支払可

大阪 06(346)0454(女性) 京都 075(344)3386(女性)



神戸市中央区磯上通7-1-17
摩耶三宮ビル4F